

千葉市では、自転車を活用したまちづくりを推進しています。この度、より快適な環境創出を目指し、市内のコンビニエンスストアなどに自転車の駅「ちばチャリステーション」を設置することになりました。同ステーションでは、空気入れや簡易工具の無料貸出、ロードバイク用駐輪ラックの設置などが実施されます。

7月1日からは、株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの包括広域連携協定に基づき、千葉柏井一丁目店で実証実験が行われており、今後はコンビニ各社に協力の働きかけを行い、本格運用や拡点数の拡大に取り組むとされております。

※9年前(2014年3月)の一般質問で、当時「市内のコンビニ115店舗に自転車用の空気入れを配備し、誰でも気軽に借りてメンテナンスできるようにする」「ちやりんこ救急ステーション」に取り組む高松市の事例を引用し、千葉市での実施を初めて提案。当時の局長より「自転車の利用促進につながると考えられることから検討していく。」旨の答弁を頂いておりました。

地域の課題解決

地域での困りごと、お気軽にお声掛け下さい。

蘇我三丁目31～34番地先
エリア一体の道路再舗装



大森町の森池橋(対向車対策)
ワイドタイプミラー2基設置



JR浜野駅西口
自転車駐輪場への看板設置



ご活用ください!
中小企業者
エネルギー価格等
高騰対策支援金

物価高騰の影響を受けた
事業者に10万円を給付。

お問い合わせ: 043-223-5591
平日 8:30～17:30

申請期間: 本年8月25日～12月15日
※郵送の場合は最終日の消印有効

市政に関するご意見、ご要望など、みなさまの声をお聞かせください。

千葉市議会議員 酒井伸二

〒260-0822 千葉市中央区蘇我3-5-14

Tel.090-2910-3925

ホームページは「酒井伸二」で検索ください! <http://www.facebook.com/sakai.cc> e-mail:sakai_chiba@outlook.jp

さかい通信

2023 秋号



子ども医療費助成・拡充へ

■「18歳まで拡充」市長が議会で表明

千葉市の子ども医療費助成については、本年8月1日より、保険調剤にかかる自己負担額が無料になったほか、受診回数が多い場合や第3子以降の負担額についても無料となりました。

一方で、高3までの助成対象拡大については、先の統一地方選においてもその実現を訴えてきました。そこで、9月14日の公明党市議団の代表質疑では、国で示された「こども未来戦略方針」に呼応した一層の取組みを求めたところ、市長より「(国の取組みに関わらず) 本市独自に助成対象を18歳まで拡大することについて、来年度の実施に向けて検討していく。」旨の答弁がありました。

実現に向けて引き続き取り組むとともに、党として昨年11月に示した「子育て応援トータルプラン」(高等教育無償化の対象拡大、保育サービスの拡充、男性育休の取得促進等) の具現化を目指します。



トピックス



ちばリトルベビーハンドブックが完成!

一般的な母子健康手帳の場合、赤ちゃんの体重が1キロ以上からしか記録できないため、低出生体重児の母親らの考案により2011年に静岡県で誕生。党として各地での導入に取り組む中、千葉版が完成しました。千葉市においても、周産期母子医療センター(千葉大病院、海浜病院、こども病院)で9月より配布が始まっております。



決算審査特別委員会・副委員長に就任

9月6日～10月3日に開催された千葉市議会 令和5年・第三回定例会では、令和4年度決算の審査を中心に審議が行われました。審査にあたって設置された特別委員会では副委員長に就任。決算の認定を巡って活発な議論が交わされました。

詳細を中面でご紹介します。



決算審査特別委員会より

第三回定例会で審議された令和4年度決算は、各会派の代表質疑、および4日間に渡って開催された特別委員会での審査を経て、賛成多数で認定されました。審査を通じて確認できた（特に力を入れてきたテーマを中心に）その概要を紹介します。



総務局・総合政策局

- **避難所開設・運営動画**が作成されました。
- コミュニティFM経由で緊急情報を受信し、自動起動する**防災ラジオ**が町内自治会などに導入されました。
- 福祉事業者との連携による避難行動要支援者の**個別避難計画**の作成が行われました。
- 災害時に役立つ**マンホールトイレ**の整備が進み、全小中学校への整備が完了しました。
- 「あなたが使える制度お知らせサービス」が拡充されました。
- スマートフォン講座の開催等、高齢者のための**デジタルデバイド（情報格差）**対策が行われました。



保健福祉局・こども未来局

- **新型コロナウイルス感染症対策**（医療体制確保、PCR検査、相談センターの運営、ワクチン接種等）が行われました。
- 生活自立・仕事相談センターの支援員増、学習・生活支援の定員増、住居確保・自立支援・価格高騰緊急支援の給付金支給など、**生活困窮者対策**が行われました。
- 置かれた状況や年齢を問わず相談を包括的に受け止め、適切な支援につなげる**重層的・包括的支援体制**構築に向けた取組みが進みました。
- **産後ケア事業**が拡充（従来の訪問型、宿泊型の他に日帰り型が追加）されました。



- **あんしんケアセンター**の拠点・人員の増など事業拡充が行われました。
- **発達障害者支援センター**におけるオンライン相談の実施や巡回相談員の増など、体制強化が図られました。
- 障害者の移動費用に係る助成が拡充（**医療的ケア者**や**強度行動障害者**を対象に）されたほか、重度強度行動障害者の施設入所に係る費用助成が行われました。
- 平和公園における**樹木葬墓地**の整備が行われました。
- 動物行政のあり方懇談会が開催されたほか、動物保護指導センターの機能拡充（スタッフ増、医療機器の購入等）が行われるなど、**動物愛護事業**が拡充されました。
- 青少年がネットを通じた加害者・被害者にならないよう**ネットパトロール**が実施されました。
- **ヤングケアラー**の支援体制強化に向けた研修会が実施されました。
- 学習塾や習い事の費用を助成する**学校外教育バウチャー**の助成対象が拡充されました。
- **キッズガード**の配置助成、**キッズゾーン**の整備が新たに実施されました。



市民局・環境局

- 区役所および市民センターなどで**キャッシュレス決済**が導入されました。
- 死亡に伴う手続き時にワンストップで支援を行う「**おくやみコーナー**」が全区に設置されました。
- 「**千葉市客引き行為等の防止に関する条例**」に基づく街頭啓発が行われました。
- **防犯カメラ**の駅周辺への設置（累計67台）、自治会等への設置助成（累計190台）が進みました。
- パラアスリートによる学校訪問やオープンボッチャ大会の開催など、**パラスポーツ（障害者スポーツ）**理解促進の取組みが進められました。
- **迷惑電話等防止機器設置助成**（累計489件）など消費者対策が行われました。
- 電気自動車、省エネ設備等の導入助成など、再生可能エネルギーの導入推進や脱炭素の地域づくりといった、**地球温暖化対策**が進められました。
- 生ごみ減量処理機購入助成、二次電池拠点回収、食品ロス削減啓発など、**ごみ減量・資源化**が進められました。
- 「**千葉市再生資源物の屋外保管に関する条例**」（**スクラップヤード条例**）に基づく行政処分などが実施されました。



経済農政局・都市局・建設局

- 新型コロナウイルス感染症および原油価格・物価高騰の影響を受けた**中小事業者**に対し、各種支援金の給付や事業変革のための側面支援が行われました。
- **企業立地の促進**に取り組み、認定件数が過去最高を更新するなど、税源の涵養（かんよう）や雇用の創出が進みました。
- **地域経済活性化**のため、MICE（マイス）の誘致・開催や観光プロモーションが進められました。
- 農業者の負担軽減を図るため、**肥料・畜産飼料価格高騰対策**が実施されました。
- 地域公共交通の充実に向けた**デマンド交通**等の実証実験が行われました。
- 遊具交換やトイレの洋式化など身近な**公園のリフレッシュ事業**が行われました。
- 歩道の整備や段差解消、区画線やカーブミラー設置など、交通安全施設の整備が進められたほか、**自転車走行環境**の整備も行われました。
- 国道357号（**蘇我地区の6車線化**）や街路（**塩田町誉田町線、村田町線、南町宮崎町線**等）の整備、**生浜踏切**の測量などが行われました。



教育委員会・消防局

- コロナ禍で物価高騰が進む中、**学校給食費**を据え置く措置が取られました。
- **トイレの洋便器化**や**給食室空調設備**の整備など学校施設の環境整備が進められました。
- **公立夜間中学**（令和5年4月開校）の設置準備が進められました。
- スクールカウンセラー・ソーシャルワーカー、ライトポート指導員の配置増など**不登校対策強化**の取組みが実施されました。
- **特別支援教育指導員**が配置増となりました。
- アフタースクール実施校の拡大など、**放課後子ども対策**が進められました。
- **消防団員の処遇改善**が実施されました。

